

【令和元年度大会宣言】

今、政府は「女性が輝く日本」を成長戦略に掲げ、畜産分野においても、女性がその能力を十分に発揮し、活躍しやすい環境整備に向けたさまざまな取り組みが始まっています。しかしながら、TPP11や日EU・EPAの動きなど経済のグローバル化が一層進展してきており、畜産についても同様の情勢です。このことに加え、海外悪性伝染病の侵入、素畜価格の高止まり、さらには担い手不足等により畜産農家戸数の減少に歯止めがかかっていません。

このような中で、次の時代の畜産を担っていく次世代を育てていくことが大切です。今こそ、私たち畜産女性の力を集結し、地域や畜種の違いを乗り越え、さらに多くの畜産の仲間たちと一致団結していきましょう。

これからも仲間とともに持続可能な畜産経営の実現に向けて、次世代につながる魅力ある畜産の構築に向け、多くの方々が私たちの活動の輪に参加することを呼び掛けます。

宣言

1. 次世代につながる魅力ある畜産経営の実現のために、全国で活動する畜産に携わる女性が、全国畜産縦断いきいきネットワークに集い、活動の輪に加わるよう呼び掛けます。
まずは、今日参加された友人から活動の輪に加わっていただくよう呼び掛けます。
2. 諸外国との畜産に関連する交渉にあたっては、畜産生産基盤の基本である家族経営の安定を旨とし、国、県、関係団体、生産者が一体となって取り組みを進めていきます。
3. 口蹄疫、アフリカ豚コレラ・豚コレラ、鳥インフルエンザをはじめとした悪性伝染病の海外からの侵入防止に国は全力を注ぐとともに、私たち畜産経営は徹底した飼養衛生管理を行うことにより、安全な畜産物の生産供給に努め、国産畜産物に対する信頼の維持に努めます。
4. 引きつづき畜産関連の生産情報を発信し、消費者との交流を深め、国産畜産物の消費拡大を呼び掛けます。

以上、宣言します。